

令和 5年度予算見積調書

課室名: 先端産業課

担当名: 推進担当

内線: 3735

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P45	技術開発サポート事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費		
事業期間	令和 3年度～ 令和 6年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	11 1101	稼げる力の向上 新たな産業の育成と企業誘致の推進	SDGsゴール 9 SDGsターゲット 9-5	
1 事業概要	<p>国が実施する補助事業の獲得支援や、技術マッチングによる企業間連携支援により、ウィズコロナ・ポストコロナ社会において県内中小企業の稼げる力につながる技術開発の支援を実施する。</p> <p>ア 産学連携による技術開発力向上支援事業 7,339千円</p> <p>イ デジタル技術活用ものづくり人材育成事業 6,500千円</p> <p>ウ 技術開発支援事業 34,342千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 産学連携による技術開発力向上支援事業 7,339千円 大学と企業の連携による研究会において、大学が有する先進的な設備を活用した試作やカーボンニュートラルに関する技術動向についての講義等を通じて、県内企業の技術開発力の向上を支援する。</p> <p>イ デジタル技術活用ものづくり人材育成事業 6,500千円 デジタル技術を活用したものづくりについて、講義や実習を通して学び、開発や事業化のための人材を育成する。</p> <p>ウ 技術開発支援事業 34,342千円 (ア) 補助金等獲得支援 競争的資金獲得のための相談対応や補助金申請支援を行う。 (イ) 技術マッチング支援 企業のニーズ・シーズをマッチングし、製品開発の活性化を目指す。 (ウ) 社会実装支援 試作や実証を行いたい企業とそれができる企業等との橋渡しなどを支援する。</p> <p>(2) 事業計画 補助金等獲得支援、技術マッチング支援</p> <p>(3) 事業効果 大学と企業の産学連携による技術開発力の向上を支援することで、県内中小企業の「稼げる力」の向上を図ることができる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 埼玉県産業振興公社、大学・研究機関、民間企業等と連携して実施する。</p>						
2 事業主体及び負担区分	<p>ア (県10/10) 公社0</p> <p>イ (県10/10) 事業者0</p> <p>ウ (県10/10) 公社0</p>									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×2.5人=23,750千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
決定額	48,181	繰入金	48,181						0	△1,500
前年額	49,681		49,681						0	

事業内訳書

事業名	技術開発サポート事業		
単位事業名	産学連携による技術開発力向上支援事業	予算額	7,339千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	144	0	埼玉県産業振興公社、事業参加者との打ち合わせ等
需用費	120	0	事務消耗品費
負担金、補助及び交付金	7,075	0	埼玉県産業振興公社への補助金 (技術開発力向上支援事業費、コーディネーター費等)
合計	7,339	0	

単位事業名	デジタル技術活用ものづくり人材育成事業	予算額	6,500千円
-------	---------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	6,500	0	埼玉大学への補助金 (セミナー実施にかかる事業費)
合計	6,500	0	

単位事業名	技術開発支援事業	予算額	34,342千円
-------	----------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	72	0	支援企業等との打ち合わせ等
負担金、補助及び交付金	34,270	△1,500	埼玉県産業振興公社への補助金 (技術開発支援に関する事業費、コーディネーター費等)
合計	34,342	△1,500	